

令和5年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和6年5月31日時点)

施設名	港区立母子生活支援施設 メゾン・ド・あじさい						
指定管理者	社会福祉法人特別区社会福祉事業団						
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日 ~ 令和 13 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	—	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	子ども家庭支援部子ども家庭支援センター						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	10	10	0	7	0	7	0	17
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	1	0	1			常勤1名育休中		

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考
定員数（世帯）	10	10	10			
入所数（世帯）	6	3	4			

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	81,753,016	81,161,030	91,041,474	0	0	
	指定管理料（清算後）	81,723,000	81,070,300	90,772,200			
	利用料金収入	0	0	0			
	その他収入	30,016	90,730	269,274			
	支出	78,734,599	78,800,802	80,907,760	0	0	
	職員人件費	72,650,386	73,675,424	71,882,058			
	光熱水費	0	0	0			
	修繕費	0	349,200	257,400			
	事業運営費	1,688,708	1,705,178	2,160,932			
	施設管理経費	3,068,305	2,654,460	2,999,630			
	その他経費	1,327,200	416,540	3,607,740			
	差引収支額	3,018,417	2,360,228	10,133,714	0	0	
年度協定書で定める指定管理料		81,723,000	81,070,300	90,772,200			

5 管理運営状況に対する評価

項 目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	×1	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					85 / 95

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、当該項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	・新規入所世帯は前年度より増加したものの、利用率は依然低い状態が続いています。入所相談窓口である子ども家庭支援センター家庭相談係と緊密な連携を取り、関係機関等への広報活動を行い、利用率の向上に努めてまいります。 ・利用者アンケートや面談、懇談会などを通じて利用者の意見を聞き、積極的にサービス向上に取り入れました。 ・災害時及び感染症のBCP及び緊急時対応マニュアルを随時改訂し、様々な有事に備えました。
区（施設所管課）による評価	毎月実施している連絡会の中で、入所世帯の支援状況や新規入所の受け入れ世帯がないか都度確認してまいりました。今後も、入所相談窓口の係と連携を図りながら、母子生活支援施設を必要とする家庭に支援が行き届くよう対応していきます。

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価	A
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）